STOP! オーバードーズ(市販薬の過剰摂取)

間違った情報に惑わされないで!

近年、10代・20代の若い世代を中心に、薬局・ドラッグストア等で購入できる市販薬の過剰摂取(オーバードーズ)が広がっています。

オーバードーズは薬物乱用であり、大変危険な行為です。しかしインターネットや SNS 上には、「オーバードーズは安全だ」「違法じゃないから大丈夫だ」といった間違った危険な情報があふれています。それらに惑わされずに、市販薬を正しく使いましょう。



はっきりと断る



オーバードーズは危険!

薬を一度に大量服用すると急激な嘔吐、意識障害、重篤な腎臓・肝臓機能障害などの副作用があらわれ、緊急搬送や死に至る恐れがあります。

薬を購入する際には 薬剤師等から説明を受け 用法用量を守り適切に使用しましょう。

詳しくは、東京都保健医療局の ホームページをご覧ください。

>>>

保健医療局 オーバードーズ





ホームページ内の「薬物乱用に関する相談 チャットボット」も併せてご活用ください (イメージ図)。▶▶▶

薬物乱用

市販薬を乱用すると、どのような影響があるか

どのような人が市販薬を乱用しているか教えて ください。

自分の子供が市販薬を乱用している可能性があります。どうしたらよいか教えてください。

乱用される市販薬の成分について教えてくださ

市販薬の乱用をやめるには、どうしたらよいか

どのような気持ちで市販薬を乱用するか教えてください。

市販薬の乱用・依存から回復することができる か教えてください。

【この記事に関する問合せ先】西多摩保健所 生活環境安全課 薬事指導担当

2人区1人?あな友区身近なアレルギー

アレルギー疾患とは?

アレルギーは、感染症を引き起こす細菌やウイルス、様々な異物から身を守る体内の免疫システムが 過剰に反応することで様々な症状を生じさせるものです。気管支喘息やアトピー性皮膚炎、食物アレル ギー等、疾患の種類や病態が多様で、症状の悪化と軽快を繰り返すことが多く、生活の質に影響を及ぼ す慢性疾患です。

そして、国民の2人に1人は何らかのアレルギー疾患があるといわれています。





東京都の取組

東京都では、アレルギー疾患対策基本法に基づき「東京都アレルギー疾患対策推進計画」を 策定しました。①「適切な自己管理や生活環境の改善のための取組の推進」、②「患者の状態に 応じた適切な医療やケアを提供する体制の整備」、③「生活の質の維持・向上を支援する環境づ くり」を施策の柱とし、総合的な取組を推進しています。

東京都アレルギー情報 navi.

「東京都アレルギー情報 navi.」は、保健医療局が提供するアレルギー疾患に関する総合サイトです。アレルギー疾患に関する基礎知識や対応・対策、緊急時の対応についての情報を提供しています。



Q

サイトはこちら▶▶▶



【この記事に関する問合せ先】西多摩保健所 保健対策課 地域保健第一・第二担当